

2010/10/25 九州大学「壬子会」/福岡市で設立100周年記念公開講座を順次開催  
2010.10.22 建設通信新聞 (全576字)

九州大学工学部土木系教室の同窓会組織「壬子(じんし)会」は、10月から12月にかけて、設立100周年記念の公開講座を開催している。

一般市民や若者に対し、土木技術者の功績を再認識してもらうとともに土木への関心を高め、価値と魅力を幅広く知ってもらおう。

公開講座は、福岡市の九州大学西新プラザで、10月11日から12月12日まで7回開き、九州大の教授らが午後1時30分から4時までの2部構成で講演する。

壬子会は、九州大工学部土木系教室卒業生と教職員、教職員経験者で組織し、九州大が創立された1911年の翌年の12年に設立された。2012年に設立100周年を迎える。

参加は無料。問い合わせは壬子会事務局・電話092-807-0950。

24日に開く第2回以降の公開講座のプログラムテーマは次のとおり。

24日 = (1)道路インフラの老朽化に伴う維持管理の重要性(2)コンクリート材料の進歩の歴史。

11月7日 = (1)衝突事故のメカニズムと危険性(2)都市と交通。

同14日 = (1)九州北部の土砂災害とその教訓(2)地球温暖化と沿岸災害。

同28日 = (1)博多駅ビル工事の概要(2)博多港物語、博多港の現状と将来像。

12月5日 = (1)循環型社会への歩み(2)ゴミを資源にかえる。